

Swift、即時決済システムを接続し、国境を越えた 24 時間処理を実現

- EPC スキームの稼働により、通貨圏を超えた 24 時間 365 日の即時決済が可能に
- Swift がエンド・ツー・エンドの追跡機能を提供
- 市場インフラの相互連携は、G20 の国際送金に関する目標達成の鍵である

2023 年 11 月 30 日、ブリュッセル - Swift が提供する完全な透明性とエンド・ツー・エンドの追跡機能により、ヨーロッパ向けの国際送金は国内の即時決済システムとのシームレスな接続を通じて、数秒で受益者口座に入金が可能になりました。

欧州決済委員会 (European Payment Council) の OCT Inst (One-Leg-Out Instant Credit Transfer Scheme) は、11 月最終週に本稼働を開始し、ヨーロッパから、またヨーロッパ向けの送金が 24 時間 365 日処理可能な送金サービスを実現しました。本スキームは、欧州の決済システムである Iberpay、スペインのビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行 (BBVA)、カイシャバンク (CaixaBank)、サンタンデル銀行 (Santander)、オーストラリアおよびニュージーランドのオーストラリア・ニュージーランド銀行 (ANZ)、ナショナルオーストラリア銀行 (National Australia Bank)、ブラジルのイタウ・ウニバンコ (Itaú Unibanco)、英国のロイズ・バンキング・グループ (Lloyds Banking Group) などの商業銀行との協力により Swift が今年初めに行った実証実験において、数十件の国際決済が数秒以内にスペインの口座に届くという成功を受けて、本格稼働を開始しました。

このような市場のインフラを相互連携させる取り組みは、G20 の国際送金に関する目標であるスピード、透明性、コスト、アクセスを実現する上での重要な手段となります。Swift は年初に、同社のネットワークを通じた決済の 89% が 1 時間以内に受取銀行に届いていると発表しました。G20 は、2027 年までに国際送金の 75% を 1 時間以内に受益者口座に入金することを目指しています。

OCT Inst は、金融機関にとって、既存の仕組みを活用しながら国内即時決済システムの利点をグローバルに展開する機会として認識されています。

Swift の欧州 CEO であるマリアヌ・デマルキは次のように述べています。

「相互運用性は、Swift が実現を目指す戦略の中心に位置し、すべての人にインスタントかつフリクションのない送金を提供することを目指しており、G20 の国境を越えた送金に関する目標を達成する上での鍵でもあります。欧州決済委員会の OCT Inst スキームは、ヨーロッパだけでなく、世界中の利用者のユーザーエクスペリエンスを向上させる意味で前向きな一歩です。」

Swift は、他の相互連携イニシアチブについて注意深く注目・関与し、それらの中で Swift のソリューションを活用するメリットを検討しています。具体的には、欧州で近々成立が予定されている即時決

済関連の法律は、送金サービスを提供している金融機関に対して従来の送金と同じ価格で即時決済を提供する事や、送金が行われる前に受益者の詳細を確認する事を義務付けています。Swift は、即時決済の不正行為に対応するために、各国内の受益者確認スキームとSwiftの Payment Pre-validation（送金事前検証）を連携させることで、金融機関は新たな製品への再投資を必要とせず、ユーロ圏全体で受益者の詳細を確認し、法律の要件に準拠することができます。

オープンバンキングやオープンファイナンスサービスなどのデジタルサービスを開発するイタリアの CBI は、Swift Payments Pre-validation との連携により、受益者情報の確認サービス Name Check CBIを欧州全域に拡大することを今年 9 月に発表しました。

国際的な送金コミュニティの重要人物たちは、本スキームが「G20 の目標達成に不可欠」と評価し、国境を越えた決済と国内決済の相互運用性が、インスタントかつフリクションのない決済を実現するための「重要な柱」として称賛しています。

国際銀行間通信協会（Swift）について

Swift はメンバーによって保有されたグローバルな協同組合であり、安全な金融メッセージングサービスを提供するリーディングプロバイダーです。Swift は金融コミュニティに対し、通信に必要なメッセージングおよびその標準化を支えるプラットフォームのほか、決済ネットワークへのアクセスやシステムの統合・連携、認証、分析、規制コンプライアンス等にかかる製品およびサービスを提供しています。

Swift は 200 を超える国と地域における 11,000 以上の銀行、証券会社、市場インフラ、事業法人等をつなぐ通信プラットフォーム、および各種製品・サービスを提供しています。Swift 自体は資金を保有せず、顧客の口座を管理しないものの、グローバル・コミュニティのユーザーに対し、金融メッセージを確実に交換する方法を提供することで安全なコミュニケーションを可能にします。これにより、国内外の金融取引に加え、世界中の貿易と商取引を支えています。

Swift は信頼できるプロバイダーとして卓越した運用を絶えず追求し、コミュニティによるサイバー攻撃への対処をサポートします。また、コストを軽減し、リスクを削減し、業務の非効率をなくす方法を常に模索しています。当社の製品およびサービスは、コミュニティ内のアクセスと統合、ビジネス・インテリジェンス、参照データと金融犯罪コンプライアンスのニーズをサポートします。また Swift は国際・地域・国内レベルで金融コミュニティを取りまとめ、市場慣行の形成やスタンダードの定義、共通の関心分野に関する議論を推進しています。

Swift はベルギーに本社を置き、国際的なガバナンスと監督を通じて、組合体制の中立的かつグローバルな特性を発揮します。また、グローバルなネットワークを通じて、すべての主要な金融センターで積極的に活動を展開しています。

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

Swift 広報担当 ウェーバー・シャンドウィック トウ・未永

電話: (03) 5427-7411 / 7311

メール: SwiftJapan@webershandwick.com